

# 平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 地域包括ケア課  
 担当名: 地域包括ケア担当  
 内線: 3256

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B14	看取り体制強化事業		一般会計	民生費	社会福祉費	老人福祉費	介護保険制度推進事業費		
事業期間	平成29年度～	根拠法令	介護保険法第5条第2項			宣言項目	02 健康・医療・介護の安心確保		
					分野施策	010205 地域で高齢者が安心して暮らせる社会づくり			
1 事業概要	<p>高齢者が最後まで住み慣れた場所で暮らせるようにするため、高齢者の生活を支える介護施設等の職員向けの全体研修及び各介護施設への講師派遣を実施し、介護施設の職員のスキルアップを図るとともに、介護施設における看取り体制の強化を促進する。</p> <p>(1) 看取りケア研修 看取りケア実習講師派遣 11,097千円</p> <p>【2月補正の概要】 一般財源を特定財源（地域医療介護総合確保基金繰入金）に財源更正する。</p>		<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 看取り体制強化事業 11,097千円 介護施設の職員向けに看取りケアに関する研修の実施、介護施設の職員のスキルアップを図るとともに、介護施設等における看取り体制の強化を促進する。</p> <p>(イ) 看取りケア研修 9,180千円 対象: 介護施設の職員 目的: 介護施設の看取りの取組を促進する 内容: 看取りケアの基礎的知識の習得、グループワーク・ロールプレイングによる具体的な取組イメージの獲得</p> <p>(ロ) 看取りケア実習講師派遣 1,917千円 対象: 看取りケアを導入する介護施設 目的: 介護施設で看取りを実践する人材を育成する 内容: 各介護施設が看取りケアに関する実習を行う場合に講師を派遣</p> <p>(2) 事業計画 (イ) 介護施設等職員向けに看取りケア研修 年2回（1回3日間×2会場）定員計600人 (ロ) 年30施設</p> <p>(3) 事業効果 地域における看取り体制を強化し、高齢者が最後まで安心して住み慣れた場所で生活できる環境を整えることにより、地域包括ケアシステムの構築が促進される。</p> <p>(4) 補正予算の概要 一般財源を特定財源（地域医療介護総合確保基金繰入金）に財源更正する。</p>						
2 事業主体及び負担区分	(県10/10)								
3 地方財政措置の状況	なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	人件費 1人 (9,500千円)								
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	0	繰入金	1,917					△1,917	11,097
現計額	11,097	繰入金	9,180					1,917	